

正誤表  
三〇九一號  
煙俊六

最終辯論

訂正願マス

頁	行	誤
三三	一	五十ノ多敷ノ訴因
三五	三	ノニ基キ
二九	五	非スト強キ言辭
三四	一	見ルノモヨイ事デス
三五	三	檢察長
四二	四	檢察長
四六	三	檢察則ニ對ニ爭ハ
四八	二	レルモノデハアリマ
五二	四	センデシタ
五二	四	全部
五二	四	命令又此等ノ
五二	四	本裁判ヲ通シテ檢察
五二	四	官見ハ今ヤ有テトナ
五二	四	ツタ其ノ談話ニ於テ
五二	四	檢察長ニ對シキ一ナ
五二	四	シ氏ハ
五二	四	辯論セザルニ
五二	四	タ得テ居リマス
五二	四	率直ニ
五二	四	機ニ頼ンダ
五二	四	突如直前
五二	四	證據全部ノトヨリ
五二	四	マスルナラバ

正
五十ノ訴因ノ過半ニ及ンデ
ノ考ニ基キ
非ストノ強キ言辭
見ルノモヨイ事デス (二八九 一七頁)
主席檢察官
主席檢察官
檢察則ノ異議ナシニ通りマシ タ
削除
命令又型ニハマツタ
本裁判ヲ通シテ檢察則ハ主張
セラレタル共同謀議中ノ凡テ
ノ共犯關係カラ天皇ヲ弑ス
ル旨ヲ明白ニ致シマシタ。今
ヤ名トナツタ本裁判長トノ
對話ニ於テキリーナシハ
辯論セザルヲ得ザルニ
ヲ得テ居リマス
削除
機ニ突如頼ンダ
突如直面
削除
削除

Ref Doc No 3041

一七〇	終ヨリ	七	陸軍ヲ見出シタ陸軍
一六八	終ヨリ	四	作以果敢
一六七	終ヨリ	五	極察側ノ承認
一六六	最終	五	極察側ノ段階
"	最終	二	参謀
一五〇	終ヨリ	三	武政告
一四八	終ヨリ	三	武政告
一四七	五	五	補給ノ任ニヨツテ其
一四五	一	一	後ハ
一四二	六	六	懸想シ得ナイコトガ
一三六	最終三行	三	ソレ故言々一一以下
一三五	最終行	三	戦時停戦
一三〇	最終行	二	現約
一二二	二	二	海軍大臣 海軍士官
一一八	八行	八	次ノ陸軍省ニ於ケル 爲メニ
			誤
			正
			次ノ陸軍省ニ於ケル彼ノ後任 者及ビ他ノ者ノ任命ヲ推薦ス ル
			海軍大臣
			現約
			戦時停戦
			削除
			懸想シ得ナイコトガ
			後ハ
			補給ノ任ニ當リ其ノ後畑中夫 丞選軍司令官ノ命ニヨツニ妥 當ラ
			武蔵政略
			参謀赤木
			受持ツタ
			極察側本段階
			極察側自身ノ反動顧問中ノ質 問中ニマサニ極察側ノ承認
			作以地獄
			部長ニモアレソレト
			陸軍ヲ見出シテ居リマス之レ ハ陸軍ヲ見出シタ陸軍

Doc. No. 3091

一七二	頁	終行	誤
一八六	一	二	支那派遣軍及外地
"	五	三	英文一七六迄
一八八	終行	四	スルコトハ出来マセン
一八九	終行	五	我々ノ側ニ
一九〇	三	六	廿八日デマセマス
"	四	七	送ラレタコト又
一九三	二	八	裁判ガ
"	三	九	行ハレントシタ
		一〇	コトハ
		一一	コノコトニツイ
		一二	テ一一以下全部
		一三	連絡ヲシタトイ
		一四	フ

	正
支那派遣軍發布ノモノデア	
リマス其レハ一内地既在軍	
及外地	
削 除	
スルコトハ出来マセント言	
ツタノヲ唯私ハ知ツテ居ル	
ノミデス	
我々ノ爲ニ	
廿八日デアリマス	
送ラレタコト右命令ハ裁判	
ガ	
行ハレントスルモノデアリ	
マシタガ以上ハ	
削 除	
連絡ヲシタトイフ	





Def. Doc. No. 3091.

頁	行	誤	正
二四〇	終ヨリ四行目	新任航空總監	新任航空總監相並ビニ新任航
二四二	三行目	故意	故意
二四六	二行目	國民	同氏
二四八	終ヨリ五行目	全テ	凡テ
	終ヨリ四行目	却下ノ申立	公訴棄却ノ申請
二五二	六行目	イフコトダケデスネ	イフコトダケデスネ
二五五	終リノ行參謀 長ヨリ搜入		宛電報デアル事ガ分リ マスモ一ネン天佐
二五六	一行	法廷逮記録	法廷逮記録
二五七	三行	上海停務所	上海停務收容所
二五八	六行目	其ノ原因	其ノ抗議ノ原因
	終ヨリ四行目	司令官ガ維持	司令官ガ軍紀維持
二六一	七行目	DD六〇	DD六一
	終ヨリ二行目	三一三一	三一一二
二六二	終ヨリ七行目	電站	電站
二六四	終ヨリ六行目	陸軍大臣タリ	陸軍大臣タリシニ